

奈良県総合医療センターで診療を受けられた患者さんへ

当院では、過去にロボット支援下腭頭十二指腸手術を受けられた患者さんの電子カルテ等をもとに下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県総合医療センターの倫理審査委員会で審査され、実施の許可を得て行います。

① 研究課題名	全身麻酔による待機的ロボット支援下腭頭十二指腸手術を受けた患者における術前 NLR と術後看護必要度の影響：後ろ向き観察研究			
② 研究期間	研究実施許可日～2024 年 12 月 31 日			
③ 対象患者	対象期間中に当院でロボット支援下腭頭十二指腸手術を受けられた患者さん			
④ 対象期間	2020 年 4 月 1 日から 2023 年 5 月 31 日まで			
⑤ 研究機関の名称	奈良県総合医療センター 看護部 麻酔科 外科			
⑥ 研究責任者	氏名	宇山佳代	所属	看護部 手術部
⑦ 使用する試料・情報等	臨床所見（年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、ASA 分類、併存疾患（脳血管障害、虚血性心疾患、高血圧、心房細動）、常用薬（ベータ遮断薬、ステロイド、スタチン、オピオイド、非ステロイド性消炎鎮痛薬） 血液所見（術前 cre. eGFR. Alb. H-Neu. H-Lym. CRP） 術前・術後 1-5 日の重症度・医療看護必要度 手術日、術式、麻酔方法、麻酔時間、手術時間、出血量 術後在院日数 術後 4 日間の Clavien-Dindo 分類に基づいた合併症の有無 術後鎮痛方法			
⑧ 研究の概要	手術前の好中球リンパ球比という検査値は、手術後の患者さんの経過に影響を与えることが知られています。重症度・医療看護必要度の一部は、日常生活動作が含まれていて、毎日看護師によって評価されています。手術前の好中球リンパ球比と術後の重症度・医療看護必要度との関連性はほとんど示されていません。本研究では、手術後の回復を妨げる要因を明らかにし、早期に介入を行う指標になるのではないかと考えています。			
⑨ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。			
⑩ 個人情報の取扱い	カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID			

	の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。 研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。 情報は院内個人フォルダに保存し、データを以降した後は個人のパソコンから個人が識別される項目は全て削除します。
⑪ 問 い 合 わ せ 先 ・ ⑫ 相 談 窓 口	奈良県総合医療センター 看護部 周麻酔期看護師 研究責任者 宇山佳代 〒630-8581 奈良市七条西町 2 丁目 897-5 TEL 0742-46-6001